

開会 平成31年4月24日

閉会 平成31年4月24日

# 足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

## 平成31年第5回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会若井教育長 若井 祐平は、平成31年4月24日、平成31年第5回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(5名)

教育長

若井 祐平
-------

教育委員

笠原 健一	菊地 義典
市橋 雅子	照本 夏子

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	邊見 隆	教育総務課長	荻原 淳志
生涯学習課長	石井 邦弘	市立図書館長	河内 厚
学校管理課長	菊川 博士	学校給食課長	横塚 陽子
文化課長	板橋 秀明	史跡足利学校所長	大澤 伸啓
市民スポーツ課長	小倉 正文	学校教育課長	須藤 秀幸
青少年センター所長	丸山 由美子	市立美術館長	片柳 孝夫
国体準備室長	植木 勲	総括主幹	植竹 重之

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

松本 かおり
--------

- 1 傍聴者 1名

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について

(教育総務課、生涯学習課、青少年センター、市立図書館、史跡足利学校事務所、市民スポーツ課、学校教育課)

日程第3 議案第13号  
足利市教育振興基金管理委員会委員の任命について

日程第4 議案第14号  
平成32年度使用教科用図書採択の基本方針について  
(当日配付)

開議 午後1時30分  
(4月1日付人事異動に伴う事務局職員の紹介あり\*別紙)

#### 若井教育長

ただいまから、第5回教育委員会定例会を開会いたします。

(傍聴者1名)

#### 若井教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい案件があります。

日程第2 報告事項のうち資料No14小規模特認校制度の検証結果については議会報告前の案件、

日程第4 議案第14号 平成32年度使用教科用図書採択の基本方針については、意思形成過程の案件でありますので、非公開として行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

3分の2以上の方のご賛同をいただきましたので、ご異議ないものとし、これらについては、非公開として会議を進めます。

日程第1 会議録署名委員の指名について

市橋委員 照本委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

日程第2 各課報告事項について、簡潔明瞭に説明を求める。

(関係課長から説明)

(質疑応答)

**若井教育長**

ただ今の報告についてご質問がありましたらお願いします。

【平成31年度足利市教育委員会事務局の事務執行方針について

資料NO. 1】

**市橋委員**

文書の内容が大変わかりやすくとても良いと思いました。何のために何の目標で何の事業をやるのかということが具体的に書かれていてわかりやすいです。今年度の成果がとても楽しみです。

また、かなふり松プロジェクトであるが、資料NO. 12のとちぎっ子学力向上指導員派遣事業にも関係するが、その中で山辺と北中学校区の8校、これ以外の25校が市の学力向上コーディネーターでカバーするということでしょうか。県と市の割合は昨年度と変わらないのでしょうか。また、県の学力向上コーディネーターは足利担当は決まっているのでしょうか。市のほうは1名増になっているので、1人が担当する割合が減り、充実してきているのでしょうか。

さらに、「学びの指導員と心の教育相談員を児童生徒相談員に統合し」ということは、学びの指導員と心の教育相談員という名称はなくなり、児童生徒相談員ということで統一するのでしょうか。

**若井教育長**

かなふり松プロジェクトと県の学力向上指導員派遣事業の関わりについて学校教育課長お願いします。

**学校教育課長**

県と市の事業は基本的には同じものです。県の事業は昨年度で一旦終了しまして、今回の事業は新規となります。その際、昨年度と違うところは、市の事業に対して、県が支援をするということになりました。県の支援員として1名配置していただくこととなります。その1名は、昨年度の指導員でありました元校長先生が引き続き足利市を担当していただくことになりました。昨年度までは指導員は2名いらっしゃいましたが、今年度は県からは1名、その分市で3名配置してもらうことになりましたので、残りの学校は市のコーディネーターで賄うこととなります。

### 市橋委員

足利市のウエイトは増えたのですか。

### 学校教育課長

若干増えました。

### 市橋委員

県の事業が昨年度で打ち切りになったので、今年から新規で少し変わってきたということでしょうか。

### 学校教育課長

そうです。県は、市が推進しているかなふり松プロジェクトの方針で県も動いていただけるとのことです。

たまたま、県の指定となりましたので、山辺と北中学校区の2中学校区を指定して県の事業として配置をしました。

学びの指導員と心の教育相談員の名称についてですが、小中学校すべての名称を児童生徒相談員として一本化しました。

### 市橋委員

足利市では今年度から学びの指導員と心の教育相談員という名称はなくなるということですね。

### 学校教育課長

はい。その名称は使わないことになります。

## 【平成31年度各種指導員等について 資料NO. 2】

### 笠原委員

足利市として指導員の方を任命され、かたや県のほうで、退職された先生の再任用がありますが、市の指導員と県の再任用は任命の際の本人の選択、意思はどうなっているのか、枠自体の人数はどうなっているのかその兼ね合いを教えてください。

### 学校教育課長

再任用については、ご本人の希望で定年退職、早期退職など色々なかたちがありますが、ご本人が再任用を希望される場合は、基本的には県のほうで再任用が最優先でなっていていただくことになります。再任用と市の指導員ではご本人

の意思が最優先されて、ご本人が県の再任用でやりたいといった場合は再任用を優先しています。指導員等退職された先生方のこれまでの実績や指導員として役職にふさわしいかどうかなどを考えてお願いしています。

### 笠原委員

栃木県の実態が分かりませんが、茨城県の教育委員さんと話しをすることがありまして、茨城県の教員採用試験の年齢制限は59歳までとのことでした。59歳で採用して60歳で定年を迎えて、再任用に向けるということで、再任用のための上限のようなものとのことでした。栃木県では再任用の先生が少ないのかなと思います。あるいは県で予定している数があるのかどうか分かりませんが、少なくともあるべき姿にいたっていないということであるならば、先生方ご本人の意思ということではありますが、再任用に気持ちが向かないのはどうしてでしょうか。

### 学校教育課長

ここ数年退職された先生方、ほとんどの方が再任用を希望しています。しかし、校長先生は若干少ないです。ちなみに栃木県の教員採用試験は45歳までとなっています。

【平成31(2019)年度足利市生涯学習奨励賞候補者の募集について

資料NO. 3】

(質 疑 な し)

【2019～2021年度生涯学習啓発キャッチコピーの募集について 資料NO. 4】

(質 疑 な し)

【足利市青少年問題協議会委員の任命について

資料NO. 5】

(質 疑 な し)

【足利市少年指導運営協議会委員の委嘱について

資料NO. 6】

### 市橋委員

今年委嘱する第1号委員の名簿かと思いますが、全員で何人いらっしゃいますか。

この名簿に高校と小学校が入っていますが、中学校が入っていないのは継続ということでしょうか。

### 青少年センター所長

少年指導運営協議会委員は全員で10名です。  
中学校は第二中学校長が継続です。

【足利市少年補導員の委嘱について 資料NO. 7】  
(質 疑 な し)

【史跡足利学校跡保存活用計画の策定について 資料NO. 8】

### 市橋委員

この保存活用計画書大変すばらしいものであると感じました。P62にガイダンス施設の整備方針とあります。私も読んでみて改めて感じましたが、バスで観光客がいらっしゃると、40名を超えてくると思います。そうするとビデオルームに入りきらないと思います。

講所も20名から30名程度しか入らないということで、また、展示ができるスペースや収蔵庫などが、本当に必要ではないかと強く思いました。整備が早く進められるとよいと思いました。改めてバス2台くらいきたら大変だなと思いました。

### 史跡足利学校事務所長

バスの方はだいたいボランティアガイドが案内するので、ガイダンスルームに入らない場合が多いです。

### 市橋委員

ビデオは14分くらいですか。

### 史跡足利学校事務所長

14分です。

### 市橋委員

足利学校をよく知ってもらうためには、ビデオを見てから入ってもらうとわかりやすいのですが。

### 史跡足利学校事務所長

そうです。その方が良いでしょう。

### 市橋委員

足利学校アカデミーもそうですね。受講者が入りきらないから生涯学習セ

ンターでやっているとのことですよ。本来なら足利学校内でやればベストですよ。

#### 史跡足利学校事務所長

そうです。近場でやればその方がベストです。

【平成30年度足利市スポーツ教室結果一覧及び平成31年度足利市スポーツ教室開催予定一覧について 資料NO. 9】

(質 疑 な し)

【足利市教科指導員の委嘱について 資料NO. 10】

(質 疑 な し)

【足利市巡回相談員の委嘱について 資料NO. 11】

(質 疑 な し)

【学校課題解決のための研究学校等の指定について 資料NO. 12】

#### 市橋委員

県教委指定の「つなげる食育チャレンジ推進事業」というのが今年度単年度でありますが、どのような内容でしょうか。

#### 学校給食課長

29年度に文部科学省が宇都宮市の今泉小学校をモデル校で実施したのがきっかけです。そして昨年度から県内の学校の実情に応じたこの事業が始まりました。県の事業としては今年度2か年目ですが、今年度3校が足利市内のモデル校として指定されましたので、「つなげる食育チャレンジ推進事業」を実施する予定です。

大きな違いは、今まで、学校から家庭に食育の情報を与えていた一方向だったものを、家庭から学校へ学校から家庭へと双方向で食育活動をしましょうという大きな目標を立てた事業です。今までの学校の食育授業プラス新規事業をこれから計画していただくものです。

#### 市橋委員

それで学校と家庭をつなげるということで、つなげるという名称なのでしょうか。



### 学校給食課長

そうです。

### 市橋委員

家庭から学校につなぐものというのはこれから検討するのでしょうか。

### 学校給食課長

文部科学省の事業は「つながる食育」だったのですが、県が「つなげる食育」として、県がチャレンジシートを2か年かけて研究してつくっていますので、足利市においては、昨年度つくったチャレンジシート2種類を使い、足利市の3校から指導の後にシートを持ち帰ってもらい、ご家庭から返事をいただくなど、これから具体的な計画を食育の先生方とともに計画していくという流れになるかと思えます。

### 市橋委員

チャレンジシートでチェックして食育を深めていくということですか。

### 学校給食課長

それが核になると説明を受けています。ただ、学校給食で生産者と生徒をつなぐ事業や各学校で食育の講演会など、既存の事業もありますので、その辺を上手に組み合わせて、これから計画をつくっていきたいと考えています。

### 若井教育長

子どもたちのより良い成長のために学校と家庭の連携ということですね。  
具体的な中身が決まりましたら、情報交換会の中でもお知らせください。

### 学校給食課長

5月末までに3校と相談して何をやるかという計画を立てることになっています。具体的になりましたらお知らせしていきたいと思えます。

【足利市教育支援委員の委嘱について（当日配付） 資料NO. 13】  
（質 疑 な し）

### 若井教育長

以上のことにつきましては、報告として承ることとします。  
日程第2 議案第13号 足利市教育振興基金管理委員会委員の任命  
についてを議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

(河内市立図書館長)

### 若井教育長

ただいま説明のありましたことについて、ご質問等ありましたらお願いいたします。

(質 疑 な し)

質問もないようですので、議案第13号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発言あり)

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

日程第2 報告事項について

【資料 NO. 14 小規模特認校制度の検証結果について】

日程第4 議案第14号

平成32年度使用教科用図書採択の基本方針について

### 若井教育長

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。

(非公開)

### 若井教育長

それでは、非公開をときます。

小規模特認校制度の検証結果については、報告として承ることとします。

また、議案第14号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発言あり)

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

### 若井教育長

それではこれをもちまして、第5回教育委員会定例会を閉会といたします。

閉会 午後2時57分